



上田薬剤師会 発

薬剤師の

# ちょっと薬に立つお話

YAKUNI  
TATSU  
OHANASHI  
VOL.69

Vol.69

地域の皆さんの健康のために  
さまざまな活動をしている  
上田薬剤師会から、  
健やかな毎日をつくるために  
ちょっと役立つ話を  
お届けしていきます。

毎月「第2土曜日」の  
週刊うえだを、どうぞお楽しみに!

## 今月のTOPICS

もっと知りたい  
医薬品!

# 「坐薬」

医薬品の種類は数多く、医療機関を受診すればその都度症状にあった薬が処方されます。飲み薬、貼り薬、軟膏など、その形状や特徴はさまざま。中でも、今回は「坐薬」にスポットを当ててみました。薬剤師の尾見くみ子さんに話を聞きました。



### ●●● 坐薬が処方されるおもな症状 ●●●

- 痛み
- 発熱
- 熱性けいれん
- 吐き気
- 便秘

### ●●● 坐薬である理由 ●●●

坐薬は、大腸粘膜より直接体内に取り込まれるため、「効きが早く、効率がよい」ことが特徴です。のど・食道・胃・小腸を通らないので各部位への直接的な影響がなく、胃腸の弱い方、子どもさんには坐薬が処方されることが多くあります。また、腸に直接作用させるという目的の剤形でもあります。

### ●●● 坐薬の注意事項 ●●●

お尻の中で「体温によって溶けて効果を発揮する」ため、室温でも溶けやすいのが坐薬。保管は冷所にとありますが、一般的には冷蔵庫での保管が良いでしょう。ただし、食物と間違わないよう、また凍結しないよう注意してください。

子どもさんの場合は体の大きさによって量の調整が必要です。同じ薬でも用量の異なるものがあります。坐薬をカットする場合は、ななめ切りが基本です。先が丸い方から挿入し、残りは捨ててください。

また2種類処方された場合等、用法・用量等をかかりつけ薬剤師さんとよく相談し、確認してください!

### ●●● 坐薬の入れ方 ●●●

- 1 坐薬を入れる前に、排便を済ませておきましょう。坐薬を入れると刺激によってもよおしてしまい、便と一緒にすぐ薬が排出されてしまうのを避けるためです。
- 2 子どもさんの場合は仰向けに寝かせ、両足を持ってお尻を浮かせると入れやすいです(先端にオイル等を塗っておくと、するっと挿入しやすくなります)。
- 3 坐薬をお尻に挿入したら、すぐ出てこないようにしばらく押さえます。出てきてしまった場合、入れた直後ならすぐに入れ直すことも必要ですが、ある程度時間が経ってしまった場合は、どの程度吸収されたのかわからないので、様子を見ましょう。または、かかりつけの薬剤師にご相談ください。

### ●●● その時の処方はその時の対処に ●●●

処方せんで調剤された薬は、いつでも誰にでも使えるものではありません。使用期限もあります。処方された投薬日数通り、きちんと使用しましょう。



詳しくは、かかりつけ薬剤師・薬局にご相談ください!

上田薬剤師会「認定基準薬局」の目印、グリーンクロス看板

大麻・覚せい剤・危険ドラッグ...

## 特集 STOP! 薬物乱用!!

薬物の所持や使用で逮捕される芸能人の話題が後を断ちません。学校薬剤師として長年、児童生徒に違法薬物の危険性を伝えてきた薬剤師の吉池一彦さんに、違法薬物とはどんなものなのか聞いてみました。



恐怖をおおるイラスト(シンナー中毒の例)

### 学校薬剤師としての活動

上田薬剤師会は、県または市町村の教育委員会から依頼を受け、会員薬剤師のなかから学校薬剤師を推薦しています。現在61名の会員薬剤師が、64校で「学校薬剤師」として活動しています。

地元の小中高校では昭和51年から「薬物乱用防止」啓発活動が始まり、以来30年以上も授業が行われてきました。(バックナンバーvol.10参照)

### たばこ・酒はドラッグの入り口?!

大人には嗜好品であるたばこやお酒は、子どもにとって有害です。未発達な体はさまざまな影響を受けやすく、幼少時に大切な身体機能の成長が阻害されてしまいます。

また、たばこを吸うという行為は、大麻や違法薬物の使用と似ているため、たばこを吸う人は比較的手を出してしまいやすい傾向があるといわれます。そのため、たばこや酒などの接触に注意するよう、早いうちに警鐘を鳴らしているのです。

### 違法薬物のおもな種類

- 覚せい剤 ●大麻 ●危険ドラッグ(脱法ハーブ、合法ドラッグ)など

危険ドラッグについては、包括指定によって迅速な取り締まりが可能になりましたが、現在指定薬物は2700品目以上あり、毎月数種類ずつ追加されています(詳しくは厚生労働省HP参照)。既に規制されている麻薬や覚醒剤の化学構造を少しだけ変えた物質が含まれており、体への影響は麻薬や覚醒剤と変わりません。それどころか、麻薬や覚醒剤より危険な成分が含まれていることもあります。種類によっては成分や含有量が違うため、幻覚、錯乱、嘔吐など何が起こるか予測できず、病院に運ばれても対応ができなくて死に至る危険もあります。

### 誘われた時、どうする?

危険ドラッグは「バスソルト」「お香」「ハーブ」などと用途を偽り、見た目もわからないようにつくられ、売られています。売り文句は、「楽しくなる」「やせられる」「いつでもやめられる」など。昔は限られた人たちの中で蔓延していた違法薬物ですが、最近では、インターネットの普及により誰でも簡単に情報を入手できるようになったため、違法薬物が一般の人たちにも広がっている傾向があり、いっそうの注意が必要です。最近では

●誘われたらどうするか? ●具体的にどういう言葉で断るか? といった細かなところまで指導を行い、違法薬物についての正しい知識と正確な判断能力を身につけることを目指しています。

答えの例 「体に悪い(のを知っている)からいらない」「やめられなくなるから嫌だ」

自分を守るのは自分です。身近な人からの誘いでもきっぱりと断りましょう。

みなさんご家庭で、  
家族が違法薬物と関わらない方法について話し合い、  
正しい知識を小さい頃から身につけましょう。

「ダメ、ゼッタイ。」  
薬物乱用防止  
ホームページを  
ご覧ください



## はい、お答えします!

Q. 処方してもらった薬を、車の中に忘れて1週間ほど放置してしまいました。大丈夫でしょうか? (上田市常田 68歳 女性)

A. 医薬品は、温度や湿度に影響を受けます。また、医薬品の保管は特別な指示がない限り、室温(1℃~ 30℃)が基本です。この条件から大きく外れた医薬品は変質し、十分な効果が期待できなくなります。

夏場は特に、車の中が暑くなるので気を付けましょう。詳しくは、かかりつけ薬剤師・薬局にご相談ください。

このコーナーでは毎月、読者の方からの質問に薬剤師がお答えします。お薬に対する素朴な疑問、質問、なんでもお寄せください。

ハガキ 〒386-0012 上田市中央6-3-41  
週刊うえだ「はい、お答えします!」係  
メール weekly-ueda@po3.ueda.ne.jp  
FAX 0268-22-6201

